

北の物販倶楽部 謁見音声 書き起こし資料

2015年2月7日 謁見収録 No.01



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



真田 孔明：

金と車と、あと1個何て言いました？

北野会長：

飲み屋

真田 孔明：

あ、飲み屋、それどうやっておさえるんですか？おさえるってどういう意味ですか？

北野会長：

いやだから、俺のボトル入っとるから

真田 孔明：

はい

北野会長：

それを・・

真田 孔明：

あ、それを飲めと？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

車も会社名義の車を、使えと？

北野会長：

そうそうそうそう 笑

真田 孔明：

自分名義の出さないで

北野会長：

そう、そう、そうしとかんと

真田 孔明：

はい

北野会長：



足取っとかんとさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

あんたも今から 笑 そういう問題起きるんやから

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、そう思わん？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

それは飲み屋へは行けんようになる 笑

真田 孔明：

はい

北野会長：

車は、無いようになる 笑

真田 孔明：

そうか、飲み屋も自分の指定のボトルを使ってるっていうこの

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

完全に管理しとくんですね？なるほど

北野会長：

で、会社へ、ね

真田 孔明：

はい



北野会長：
請求書回ってくる

真田 孔明：
はい

北野会長：
すぐわかる

真田 孔明：
うんうん

北野会長：
ね

真田 孔明：
これ個人、社長の個人名義で借りるじゃないですか？お金？

北野会長：
う〜ん

真田 孔明：
そこは、どうやってたま取って行くんですか？運用か、運用って部分ですね？

北野会長：
金借りるやろ？

真田 孔明：
はい

北野会長：
その代表者が誰であれ

真田 孔明：
ええ、ええ

北野会長：
借りたら



真田 孔明：

はい

北野会長：

まずは、この間あんたに教えた金庫の中に入れて

真田 孔明：

金庫の中に入れて、はい

北野会長：

金庫の中に入れて、たとえば2,000万入れたら 笑 2,000万全部買ってしまうと

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

うん、色んな紙をお前、頭に、それ、ね、金庫の中に2,000万入れて、現金って書いて

真田 孔明：

現金って・・・

北野会長：

それは簡単なん、聞けば

真田 孔明：

ああ～、で今回、募集のやつはですね(社長を雇う)

北野会長：

うんうん

真田 孔明：

あの～その～、メンバーの募集のやつは、融資を取ったやつの5%がボーナスであげるよっていう

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

金額の



北野会長：

ええ、ええ

真田 孔明：

はい、そういう設定なんですよ、月収25万と成果報酬は融資取って来た額の・・

北野会長：

う〜ん

真田 孔明：

5%

北野会長：

5%でかいよね？

真田 孔明：

でかいですか？

北野会長：

2,000万で100万か？

真田 孔明：

そうっすねえ、それ、でか過ぎですか？

北野会長：

そんなでかくないけども、100万入れて・・2,000万で

真田 孔明：

普段のだから、月収がでも安いですよ、その代わり

北野会長：

うんうん、安いね

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

まあでも、練習ラウンドさせていくには、本当にまあいいじゃんね？

真田 孔明：



ああ

北野会長：
スタイルは

真田 孔明：
ああ

北野会長：
これはだから融資向きの男・・・

真田 孔明：
はい

北野会長：
の方がいいわけやね

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
まああの～、やんちゃな顔してさ

真田 孔明：
はい

北野会長：
金借りるってのは難しいやね

真田 孔明：
う～ん

北野会長：
だからいかに、銀行員っちゃあ、普通の人やろ？

真田 孔明：
そうですね、はい

北野会長：
その普通の人を説得納得させられる力がある奴やて



真田 孔明：

はい

北野会長：

今度うちのマンションを少し、ちょっと改修したいもんで

真田 孔明：

はい

北野会長：

こう、金を貸してもらいたいんやと

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、でさ、それじゃ見積もりはどうかのとか、だんだん話来るやん？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

それを超える、超える付き合い方をさしとかなきゃあかん

真田 孔明：

はい

北野会長：

で、それをお前、自分の飲み屋入って

真田 孔明：

飲み屋 笑

北野会長：

笑 ねえ、相手に通るような作文を、相手に言わせるんや

真田 孔明：

ああ〜なるほど



北野会長：

こっちが書くとね、なかなかうまくいかん

真田 孔明：

ああ〜、銀行員に書いてもらう 笑

北野会長：

そう

真田 孔明：

そのまま

北野会長：

特にね、銀行員はどこがポイントかと言うの、ものすごい知ってるやん

真田 孔明：

はい

北野会長：

そこのポイントを

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、資産計上の中で

真田 孔明：

はい

北野会長：

これは、こうした方が、融資が出やすいとかさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、でこっちは素人が考えても、そのように行かんわけよ

真田 孔明：



今回実は弟の会社もですね

北野会長：

う〜ん

真田 孔明：

この1,000万、1,000万出てるじゃないですか？

北野会長：

うんうん

真田 孔明：

これはね、あの〜銀行マンの、その融資部門長がいるじゃないですか？

北野会長：

ああ〜

真田 孔明：

彼にお金払って、全部やってもらった 笑

北野会長：

そうそう、それ以外にはないよね 笑

真田 孔明：

お金払って 笑 僕があ〜、個人的に・・・ 笑

北野会長：

そうそう、だからそれが一番、固いんやで

真田 孔明：

笑 そうそう

北野会長：

鉄板焼きや

真田 孔明：

笑 そう、うちのほら、僕のパートナーのサッチェルが

北野会長：

う〜ん



真田 孔明：

こうやって、何かの質問して、うん、「どうだどうだ」って言われて、そのままの通りに書いていったら、A4一枚で・・・本当に言っていましたね

北野会長：

うんうん、そう

真田 孔明：

A4一枚で、余計なこの表紙も何もなしに

北野会長：

いや、それぐらい

真田 孔明：

はい

北野会長：

うまい事やりゃあ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

ね、そんなもん、だから2,000万引くのも2億引くのも一緒やから

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

2億引いて2分なら400万やで？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

400万を、毎月もらいながら、一生懸命こう、ばたばたばたってやぞ

真田 孔明：

爆笑



北野会長：

そしたら4,000万確定や、お前、一気に倍やないかい

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ただ、俺が言うのはそれだけなんやで

真田 孔明：

はい

北野会長：

だから、やっぱね、俺、考えとったけど、みんな仕事しとるやる？

真田 孔明：

うん、みんな忙しいですね

北野会長：

そしたら

真田 孔明：

はい

北野会長：

あの〜、株っちゃあさ、嫌な話やけど

真田 孔明：

ああ

北野会長：

かなりの集中心いるんやで？あれ？ 笑

真田 孔明：

ああ〜遊んでないとできないんですね、あれはね、うん

北野会長：

やっぱね

真田 孔明：



はい

北野会長：

遊ぶ、かなり遊ぶ時間っっちゃうのがさ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

働いとる奴は、きつついぞ？あれ？

真田 孔明：

ぱっとね、忘れちゃってるんですよ？時間が？そのなんだろう？やろうと思った時に

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

あ、時間が過ぎてる、みたいな

北野会長：

そやる？

真田 孔明：

はい 笑 仕事やってると

北野会長：

それと片っぱで、脳がそっちに行っとるわけや

真田 孔明：

はいはい

北野会長：

一般の、自分の仕事やってる

真田 孔明：

はいはい

北野会長：

そうするとね



真田 孔明：
感覚が弱っちゃうんですね？

北野会長：
う〜ん、それやっぱ、2つ3つの事を・・

真田 孔明：
ああ、ああ

北野会長：
わし等、ほら、ずっと暇やから

真田 孔明：
笑

北野会長：
ね 笑 んで、どういうの？下げる日、買いをとらんとならん

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ね、上げの日、売りかけんならんやろ？

真田 孔明：
はい

北野会長：
ものすごいだから神経がでかい、神経がピリピリっと・・

真田 孔明：
普通、普通と逆ですもんね？

北野会長：
そうそう

真田 孔明：
人間の感情とは 笑



北野会長：
逆なんやで

真田 孔明：
笑

北野会長：
それ、わかるやろ？

真田 孔明：
はい 笑

北野会長：
だからものすごい難しい

真田 孔明：
上がったらもっともって感じで

北野会長：
そうそうそう 笑 だってね、上がると

真田 孔明：
うん

北野会長：
今度ね

真田 孔明：
うん

北野会長：
買い付けというかさ

真田 孔明：
はい

北野会長：
上がると今度、売られんのやて

真田 孔明：



う〜ん

北野会長：

明日もっと上がるんじゃないかなと思うと

真田 孔明：

そうそうそう、本当思いますよね

北野会長：

ここがね、やっぱこのゲームの難しいとこ、だから今日上がったもので

真田 孔明：

はい

北野会長：

買い付けを覚えたら

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、そんなに上がらないってさ 笑

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

苦情言う、そこなんやて

真田 孔明：

はい

北野会長：

だから、ど〜んど〜んど〜ん言うて下がったときにさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

なっかなか買いに行けんのやて、人間の心情は



真田 孔明：

うん

北野会長：

ま、それも慣れるには慣れるんやけど 笑 なれの果てになってしもうてさ

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ま、難しいんでねえの？本当はこの一手が、きれば

真田 孔明：

うん

北野会長：

どこの市場とかいうのは、関係ないんやで

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

いや、香港市場でも東京市場でもさ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

わしのうちみたいでさ、夜、おばはんがさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

相場、こうどうしようか見とるんやて

真田 孔明：

笑



北野会長：

いや、「パパ、あの、アメリカが昨日どっかんと来た、下がったよ」と

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、で、「あ、日本も下がっかね？」で、俺、それ 聞いた瞬間に、もう売りかけで売るやる？

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

朝一の売りを

真田 孔明：

はい

北野会長：

先に叩いておくんやて

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

そんでね、9時半頃や、10時頃に起きてさ、ぱっと見ればやっぱ下がってさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

おし、一発手仕舞いやと 笑

真田 孔明：

もうそこでボンと

北野会長：

笑 そうそう、だからこれ、これの時にね、迷う奴は

真田 孔明：



はい

北野会長：
絶対に掴めん

真田 孔明：
もうそこで瞬時に、ぱ〜っと

北野会長：
おう、瞬時にその

真田 孔明：
1円でもいいからもう・・・大袈裟に言うと

北野会長：
それとね、本当は簡単なんや、孔明さんね

真田 孔明：
はい

北野会長：
たとえばネットにさ

真田 孔明：
はい

北野会長：
どこどこの会社が、あの〜何々して悪かったとか

真田 孔明：
はい

北野会長：
出るやろ？

真田 孔明：
はい

北野会長：
じゃあ、その株売っときゃええが



真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

絶対上がる事ないから

真田 孔明：

はいはい

北野会長：

消費者心理やから

真田 孔明：

はい

北野会長：

そやる？

真田 孔明：

はい

北野会長：

これが一番固い方法

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

でも、普通の方 笑 ゲームからして酷な男やいう事や

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

普通

真田 孔明：

ええ



北野会長：
株持っとる人はさ、悪く無いってみんな思っとるわけよ

真田 孔明：
うん

北野会長：
そこを、追っかけて売りに行くんだから

真田 孔明：
笑

北野会長：
そやる？ 笑

真田 孔明：
笑 で、あれですよ、リストラとかだと逆に上がっちゃうんですよ？

北野会長：
そう

真田 孔明：
怖いですね、これ

北野会長：
だから1000人切ると・・・こういう、ね、出ると

真田 孔明：
はい

北野会長：
わし等は今度、ね、こう見て、それを見てさ、「なら、まあ買っときゃええわ」と、証券会社つて、まあ2%はいかねえか？利息？

真田 孔明：
はい

北野会長：
そう思って、ね、そういう勝負に出るわけや



真田 孔明：

ああ～

北野会長：

で、この間、ど～んって上がってさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

「あら～、売れんだ」と思ってさ、飛行機の中で反省しとっても、次に31円とか言ったら 笑
あ、こういうね、バカな事もあるんやと思ってさ、本当はまだ上がるや、絶対、でも、ね、そこはやっぱ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

300万、300万でも動かにや、こんなもん道走っとして、たま落ちとらんよ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

本当はね、買いよりも売りの方が絶対大きいやね

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

利幅は・・・

真田 孔明：

落ちる時は、ど～んと落ちるからですね？

北野会長：

ど～んと落ちるから

真田 孔明：

ああ～



北野会長：

笑 ただ、それを、ね、その～、その時の気持ちがさ、本当にそうできる度胸ちゅうもんがあつてさ、見切り～ができるんか？って言うたら

真田 孔明：

うん

北野会長：

場に慣れとらんとできん 笑

真田 孔明：

怖いですね

北野会長：

そやる？今日、上がった、ね、上がった最後に売りを立てないの？3時で？ 笑 これはなかなか度胸いるぞ？

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

明日引っ張られたらどうしよとかさ

真田 孔明：

それ、金額が上がって来れば、上がって来るとほど怖いですよ？

北野会長：

でかい、ましてやトヨタとかさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、ソフトバンクやとかさ

真田 孔明：

はい

北野会長：



あこら辺を触ろうとすると、でかいやん？結構？

真田 孔明：

はい～

北野会長：

車もさ、ね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

行ったり来たりするんやから

真田 孔明：

はい

北野会長：

怖いぞ・・・

北野会長：

一瞬でわかるやん？（株の画面）そやろ携帯さえ持てれば・・・老眼さんでも、赤、赤い字と青い字は、緑とは識別できるやろ

真田 孔明：

これでもなんか、黒が上がるになってるんでね？これなんですかね？

北野会長：

うんうん

真田 孔明：

ああ、赤が

北野会長：

赤、あんたの赤？

真田 孔明：

あ、違うんすか？色は？

北野会長：



俺の場合は・・

真田 孔明：

何か色がちょっとやですよ？ちょっとね？

北野会長：

ああ

真田 孔明：

青が上がった方がいいですよ？これね？

北野会長：

青がプラスで、赤が・・

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

これ赤が、プラスになって来る

真田 孔明：

赤がプラスになってるんですよ、何か

北野会長：

ふ〜ん、これどう？あれ？あんた自分の

真田 孔明：

うん

北野会長：

そのデータやから

真田 孔明：

はい

北野会長：

その頭の中に、だから染み付くやろ？で、これをさ

真田 孔明：

はい



北野会長：
おんなじやつ、ばっかやるのよ？

真田 孔明：
ああ～、ずっと？

北野会長：
浮気したらダメ

真田 孔明：
浮気しないで、もうこれって決めたらこれで

北野会長：
う～ん、そうそうそう

真田 孔明：
はい～、ちなみにマザーズコアってどう考えればいいんですかね？これ？

北野会長：
マザーズコアはね、最終・・・あの～

真田 孔明：
はい

北野会長：
どういふのかな？トータルゲームとして、また

真田 孔明：
はい

北野会長：
こうかなり上がって行くよ、みたいな事を言われとったや

真田 孔明：
ああ～まだまだなんですね？でもこれ？

北野会長：
そうそう



真田 孔明：

う～ん

北野会長：

俺はもう1回、かなり高いとこで1回売って

真田 孔明：

4,000で、手じまいして

北野会長：

4,000の、4,000・・・何百、4,700～800円

真田 孔明：

あ、4,700～800で

北野会長：

う～ん、それこそだから

真田 孔明：

ああ

北野会長：

キープですぐ上がって、また下がったら

真田 孔明：

ああ

北野会長：

長期的に1年見たら

真田 孔明：

はい

北野会長：

まあまあいい、ね、くるんでないかと

真田 孔明：

ああ～

北野会長：



そこやったら何か、ゲーム・・

真田 孔明：

そうそうそう、これって40%ぐらいが、ミクシィになってましたね、1社

北野会長：

あ、本当？

真田 孔明：

1社、ミクシィ

北野会長：

へえ～

真田 孔明：

ミクシィなんか

北野会長：

ミクシィ

真田 孔明：

はい、あのミクシィです、ほら～あの、SNSのミクシィ

北野会長：

ほお～

真田 孔明：

あれ、ゲーム当たったりしたんですよね、一時期ね

北野会長：

う～ん

真田 孔明：

ミクシィのゲームが、また当てんのかな？

北野会長：

あんたはバンダイ、何て言う

真田 孔明：

バンダイです、僕



北野会長：

そのもう1つ、ゲーム会社何て言うんやっけ？

真田 孔明：

セ、セガ？

北野会長：

セガ

真田 孔明：

任天堂

北野会長：

任天堂じゃない、今流行っとる

真田 孔明：

スクエアエニックス

北野会長：

ちゃんちゃんちゃんちゃ〜ん言うて、ようやってる

真田 孔明：

D、DNA

北野会長：

うん、何か結構いい

真田 孔明：

野球チームのDNA

北野会長：

やっぱ見通しは、結構いいみたいな事を言うとしたけどな

真田 孔明：

マザーズコア

北野会長：

うん、見通しはよ？あ、ミクシィを株を持っとる、ミクシィがいいがかい？



真田 孔明：
だからミクシィが40%で

北野会長：
40%

真田 孔明：
構成されてるって

北野会長：
う〜ん、変わったベースを組んどる・・

真田 孔明：
1社がだから、ね、勝つと、ぼ〜んと上がるっていうので、それ

北野会長：
う〜ん、それ、40%MIXIなるって、でかいウエイトやの？

真田 孔明：
うん、でかいですね

北野会長：
100分の40

真田 孔明：
ET、ETFなのに 笑

北野会長：
ねえ・・これも

真田 孔明：
はい

北野会長：
黒ちゃんがかんどうやつやから、やばいやは、やばいよ

真田 孔明：
ああ〜

北野会長：



そやる？だ、3,000円、3,500～600円で買うたやつが

真田 孔明：

うん

北野会長：

1週間も経たんうちに、5,000円ちょっと切るまで行ったんやから

真田 孔明：

はい、それまた下がって

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

で、また中長期的では、また行くかもしれないと？

北野会長：

う～ん

北野会長：

まあ慣れるまでは、そんなあの～、ね、1,000株ほどづつ触って遊んでりゃね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

わしは、みんな1万づつ入れて、ご飯代に使おうかなと思って・・口はそう言って言っとるんやけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね、口だけなんや、何てこうやって売ってさ 笑 でも勝つと何となく気持ちいいもんなるて

真田 孔明：

笑

北野会長：



勘が当たったみたいだって

真田 孔明：

はい

北野会長：

うん、こう、売って清算、こう終わるやろ？だからその昼飯前でも

真田 孔明：

はい

北野会長：

それから、ね、刺身にすっか、寿司にすっか、何にしとくかな？とかさ

真田 孔明：

笑

北野会長：

思うやねん

真田 孔明：

うん・・・毎日ちょっと運動したぐらいなんで

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

ちょっと真剣勝負で 笑 確かに余裕がないとダメですよ？これね？勘もさえないし

北野会長：

そんなやで

真田 孔明：

はい

北野会長：

それとね、儲かっとなる奴はね、きっちりやて

真田 孔明：

ああ～



北野会長：
ね、何でもそうやけど

真田 孔明：
うん

北野会長：
ほで、へたっとる奴がこういう事やると、勘が悪いからさ

真田 孔明：
ああ～

北野会長：
ね、常に反対を

真田 孔明：
うん

北野会長：
さあ、まあ逆にバンカープレイヤーでさ

真田 孔明：
はい

北野会長：
次の目が何出るかわかってりやさ、ね、そりゃきっちりだ、一緒やねん

真田 孔明：
はい

北野会長：
わしはただ、そういうバカな事を

真田 孔明：
はい

北野会長：
ね、考えとっても何かさ、その最初は本当に、食事代2、3万



真田 孔明：

はい

笑

北野会長：

2、3万ありゃいいわと 笑

真田 孔明：

はい

北野会長：

そう、だんだんだんだん、3円とか5円とかいってあがるやる？

真田 孔明：

はい

北野会長：

そしたら、だんだんさ

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

「今日5万か、あ、何かなったな」とかさ、気持ちいい生活ができる

真田 孔明：

はい

北野会長：

逆に張ったらな、1日かそこらの出資の範囲なんかなと思うてさ・・

真田 孔明：

うん、損切りする事とかもあるんですか？あんまりないんですか？それは？

北野会長：

いや、損切りもあるよ、俺

真田 孔明：

はい



北野会長：

う～ん

真田 孔明：

たとえばトヨタを僕、7,540円で売りかけてんすけど、どんどん上がって来ちゃうんですよね、トヨタは・・・

北野会長：

あ～本当？

真田 孔明：

はい

北野会長：

それ昨日も下がってなかった？ちがった？

真田 孔明：

ちょっと、下、下でやっちゃったんですよね、僕ね

北野会長：

ふ～ん

真田 孔明：

や、僕がミスって、それは

北野会長：

うんうん

真田 孔明：

下がるかなと思って、あの上がってったから 笑

北野会長：

ああ～

真田 孔明：

ちょっと最初っから 笑 天井突き抜けちゃったってか 笑 ほっといてまた下がるかな？でもいつかは、こういうのはほっとくしかないんですよね？だって？

北野会長：

そうそう



真田 孔明：

はい

北野会長：

ほ、だから、ほっといてどんどん引っ張りこまれる事もあるから

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね、大きく幅出てしもうたら

真田 孔明：

はい

北野会長：

ね

真田 孔明：

うん

北野会長：

あの～、わし等は配当金もらっとったそんな配当金で、これ消しこみ行くんやで

真田 孔明：

へえ～

北野会長：

ま、でもそんなもん、2%程の金利やから、1年ほど、放っといても、いいかなとかさ 笑

真田 孔明：

ああ～、まあそういう気持ちで

北野会長：

そう

真田 孔明：

うんうん



北野会長：
もうそういうところは

真田 孔明：
また、ど〜んと下がるかしんないし

北野会長：
う〜ん、ただ今の相場ってのは、下がり相場じゃないやろ？

真田 孔明：
上がり相場なんですね

北野会長：
ね、全体がこう

真田 孔明：
ああ〜

北野会長：
そんなに弱い相場じゃないから

真田 孔明：
そっか、じゃあ、下げて難しいですね？

北野会長：
うん、だから、黒ちゃんが、どっかんと

真田 孔明：
はい

北野会長：
や、やって金引いて、引いて行かん事には

真田 孔明：
はい

北野会長：
下がらんがやて

真田 孔明：



ああ～

北野会長：

これ、ロットがでかいからさ

真田 孔明：

トヨタ、引いてくれないかな？・・何かゲームで負けてるみたいで、この、負けてるとやですよ？ 笑

北野会長：

そうそうそうそう

真田 孔明：

そんだったら、損切りしちゃってすぐ、またゲームした方がいいかもしれないですけど、もしかしたら

北野会長：

うん、そうそう、だからそれは、だからその金額が、自分の

真田 孔明：

はい

北野会長：

そ、どうなの？

真田 孔明：

ええ～

北野会長：

腹の中で飲みりゃ、損切りして

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

清算かけてもよし、ね、だからそういうやっぱね、痛い目は自分の体に覚えさせといた方がいい

真田 孔明：

ああ～、で、だんだん覚えていくんですね？



北野会長：
そうそう

真田 孔明：
っても、っても負けたって、たとえば2万円マイナスぐらいなんですけど 笑

北野会長：
2万円って、100株か？

真田 孔明：
笑 そうそう、マイナス 笑 ・・本当だったら、3,000、4,000、5,000ってちょっと何回
かかければ、もうペイなんですけどね

北野会長：
う〜ん

真田 孔明：
なかなか難しいです。やっぱ、相場、訳わかんない人をお願いした方がいいかもしれない

北野会長：
そうそう、だからまあ、あのETFにしたなら、手数料が安いからさ、まあ今んところはまだ、そ
の、今のやつに

真田 孔明：
はい

北野会長：
方針の方にウェートを置いといて

真田 孔明：
はいはい

北野会長：
その遊びのゲームは、ゲーム感覚でちっちゃくやとった方がいいと思う

真田 孔明：
ああ〜

北野会長：



みんながね

真田 孔明：

はい

北野会長：

どうしてもみんな仕事を持ってる人やから、やっぱね、ね、そのどういうの？ね、念力みたいなもんでさ

真田 孔明：

うん

北野会長：

考えこむっちゃうのかさ、すっとしとるんやけど、別にペンも何も持たんやけど 笑 やっぱ、「ん〜明日、どうなるかな？」とかさ

真田 孔明：

ああ〜

北野会長：

ね、だから「ここら辺仕掛けようかな？」とかさ、そこ考えきっていかんと、ただデタラメにやっとならさ

真田 孔明：

ああ〜、一応ね、ちゃんと

北野会長：

そうそうそう、自分の頭の中でさ、理論を立てて・・・

真田 孔明：

はい

北野会長：

あ、この理論は失敗したなっていうのは、わかるようなシステムを取っとかんとさ

真田 孔明：

ああ〜、でも会長も40年ぐらやってるんですよね？それね？

北野会長：

そうそうそうそう 笑



真田 孔明：
爆笑

北野会長：
だからあんま

真田 孔明：
はい

北野会長：
本業っちゃあ、してないタイプやと

真田 孔明：
う〜ん、それがすごいな

北野会長：
う〜ん

真田 孔明：
物販の人は忙しいみたいな感じですから？

北野会長：
そやる？

真田 孔明：
はい

北野会長：
う〜ん・・・だから物販というの、わしはだから、金貯めてたとえば、ね、マンションやショッ
ピングモールやら買うて、新しい会社を作って行くタイプなんやて 笑 で、その原資はどこ
にあった言うて、やっぱガサ入ってくるのはそこや

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
ほでね、やっぱ金融機関もさ

真田 孔明：



うん

北野会長：

なかなか貸さんのやで、自分とこの不良債権をさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

俺が買い占めて行くと思ったら、腹立つやろ？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

だからやっぱ融資はね、なかなか、だもんで、んならまあキャッシュでが〜っと、キャッシュで買うと

真田 孔明：

うん

北野会長：

国税が・・・

真田 孔明：

国税 笑

北野会長：

お前、この金どっから出てきたと・・・という事になるわけよ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

で、そのいい時っちゃあね、孔明さん

真田 孔明：

はい

北野会長：



本当、何年かしかない

真田 孔明：

ああ～、いけいけの？

北野会長：

そうそう、で、いい時期もそう、買い物もね

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

で終わってさ

真田 孔明：

あ、買い物、はい

北野会長：

うん、また、何、どういうの？ぱっとせんような

真田 孔明：

うん

北野会長：

普通の時期に戻るわけ

真田 孔明：

絶好のチャンス、飛んだ後とか何とかの

北野会長；

そうそう、本当に、何かこう、わしの人生から見たら、何か、あ、一瞬の内にそういう事がこ
う起きて、ね、だからほう、おばあさんが洗濯しに行ったら、スイカがどんぶらこ～どんぶら
こ～で流れて来ましたと

真田 孔明：

笑

北野会長：

ね、そんな川じゅう、スイカ流れとるわけでないやろ？ 笑 ね、ほでさ、孔明・・・こっから、
わしが言いたいのはここなじゃ



真田 孔明：

はい

北野会長：

そのスイカさ、ちっちゃい小川に流れとると普通の、こう

真田 孔明：

はい

北野会長：

川に流れようとさ

真田 孔明：

はい

北野会長：

真ん中流れとったらやっぱ

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

川ん中入らんと取れんやろ？

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

ね

真田 孔明：

はい

北野会長：

俺が言うのはそこなんやで

真田 孔明：

う～ん



北野会長：

その時、それを取れる度胸が、川へ入る度胸があっかいう問題もある

真田 孔明：

ああ、ああ～

北野会長：

これね

真田 孔明：

はい

北野会長：

ものすごい難しいんやろ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

川のスイカがさ、どんぶらこ～どんぶらこ～と流れとるんやけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

これ、取りに行く時は

真田 孔明：

はい

北野会長：

どっかこら辺を流れてる、こうやって来た時に、ぱかっとうまいて

真田 孔明：

笑

北野会長：

つかまならんがよ、ねえ、早くてもつかめん

真田 孔明：



はい

北野会長：

これ、遅くてもつかめんのやで

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、だから、その、ちっちゃいところが、ものすごく一番難しいんやね

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

わし、誰がそれを教えてくれるってさ・・まあ取るチャンスは、一瞬やからのう、お前、うん、
本当やな、ここで腹決めんと、スイカ1個取れんなと思ってさ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

人生ってのは面白いぞ？で、そういうのをみんな買って、落ち着いて、またそんなら株でも、
まあ暇やからと・・で、死んでそういうところに行っとって株やってもね

真田 孔明：

はい

北野会長：

今度株の事がな、ダメなんやで、読みきれない・・

真田 孔明：

会長でもそうなら、普通の人じゃ、無理ですね

北野会長：

うん

